

編集室

* 今月号の小特集は「数理工法の手法の多様化・深化による通信システムへの新たなアプローチ」と「サービス・製造プロセス分析のための人間センシングと可視化」です。前者は、通信システムにおける待ち行列理論などの数理工的な解析手法が、近年のシステムの高度化、複雑化の前に従来のままでは不十分となることから、最新の手法について解説頂きました。一方、後者は、複雑で高度な人間活動を、客観的に分析してサービス等の改善につなげるための、屋内測位技術や脳活動センシングを解説頂きました。二つの小特集は全く異なる技術領域ですが、サービスやシステムのより詳細な分析を可能とすることで、より良いものを作るという点で根底はつながっています。さて、より良い分析ができることは、どの領域にも必要なことですが、時として、分析対象は想定外の振舞いをします。トラ

ンプ大統領就任後の、アメリカ国内だけでなく日本を含む世界中が、余りの想定外の振舞いに今後の方向性が見えなくなっているようです。本号が発行される頃には、十分な分析により想定内として対応できるようになっていることを期待します。

* さて、御存じのように、本会は今年 100 周年を迎え、これを記念した特集記事が今後続きます。これまでの歴史を改めて振り返るものから、将来の大きな展開を見通すものまで、多くの特集記事を企画しています。現在進行形の技術とともに、長いスパンにおける電子情報通信分野の流れにも注目頂ければと思います。

(編集特別幹事 宮本智之)

複写される方へ

一般社団法人電子情報通信学会は、本誌掲載著作物の複写に関する権利を一般社団法人学術著作権協会に委託しております。本誌に掲載された著作物の複写を御希望の方は、(社)学術著作権協会より許諾を受けて下さい。ただし、企業等法人による社内利用目的の複写については、当該企業等法人が公益社団法人日本複製権センター((社)学術著作権協会が社内利用目的の複写に関する権利を再委託している団体)と包括複写許諾契約を締結している場合にあっては、その必要はございません。(社外頒布目的の複写については、許諾が必要です。)

<権利委託先> 一般社団法人学術著作権協会

〒107-0052 東京都港区赤坂 9-6-41 乃木坂ビル 3F FAX [03] 3475-5619 E-mail: info@jaacc.jp

複写以外の許諾(著作物の引用、転載、翻訳等)に関しては、(社)学術著作権協会に委託致しておりません。直接、下記へお問い合わせ下さい。

<問合せ先> 一般社団法人電子情報通信学会

〒105-0011 東京都港区芝公園 3-5-8 機械振興会館内 TEL [03] 3433-6691 FAX [03] 3433-6659

Reprographic Reproduction outside Japan

Making a copy of this publication

Please obtain permission from the following Japan Reproduction Rights Center (JRRC) to which the copyright holder has consigned the management of the copyright regarding reprographic reproduction.

Obtaining permission to quote, reproduce; translate, etc.

Please contact the copyright holder directly.

→Users in countries and regions where there is a local RRO under bilateral contract with Japan Academic Association for Copyright Clearance (JAACC)

Users in countries and regions of which RROs are listed on the following website are requested to contact the respective RROs directly to obtain permission.

Japan Academic Association for Copyright Clearance (JAACC)

Address 9-6-41 Akasaka, Minato-ku, Tokyo 107-0052 Japan

Website <http://www.jaacc.jp/> E-mail: info@jaacc.jp Fax: +81-33475-5619